

FP まつもと通信

ちょっと得する「保険」や「年金」についての話題をお届けします。

ご挨拶

8年前の3月11日、東日本大震災が起こりました。
このような大きな災害が起こった時に気になるのは、
家族の安否ではないでしょうか？

地震などの災害があった時の避難経路や連絡方法に
ついてご家族や身近な人と話をしていますか？

特に、春は卒業や進学、就職や転勤などで通学先や
勤務地が変わる季節です。

一度ご家族や親しい人と確認してはいかがでしょうか？

また、卒業や進学はライフプランが変わる時でもあ
ります。必要な保障や、将来に向けた資産形成につ
いても、見つめなおす良い機会かもしれません。



今月号のちょっと気になるお金のコラム

毎年のように投資詐欺事件が発覚します。また最近
では過剰融資による不動産投資による破たんも多く
なっています。このような被害に遭わないためには
どうすればよいのでしょうか？

【確定申告】

還付だけの場合には、3月15日を過ぎても申告できま
す（2018年度分は、2019年1月1日～5年間）

2月18日から3月15日は確定申告ですが還付の申告はこ
の時期を過ぎても受付ています。

特に会社勤めの方で年末調整をした方は、さらに税金
の還付があるかもしれませんので以下の項目をチェッ
クしてください。

- 災害に遭った
- 医療費を年間に10万円以上使った
- 年末調整で漏れがあった
- 年末調整後に家族が増えた
- 会社を辞めた等で年末調整をしていない
- 寄付やふるさと納税をした
- 副収入があった
- 株式などの売買で損失があった
- 退職金をもらった
- 住宅ローンを組んだ
- バリアフリーや省エネ、3世代同居のためのリ
フォームをした
- 耐震工事をした など。

気になる場合には、税務署に問合せをしてはいかがで
しょうか？思いのほか丁寧に教えてくれます。

利用できる控除をしっかりと利用して、その分は将来へ
の準備に活用してください。



FP 松本相談センター
CFP・IFA（金融商品仲介業）

媚山裕之

〒390-1702

長野県松本市梓川梓856-26

0263-76-1250 090-8741-7358

info@fp-matsumoto.com

<http://fp-matsumoto.com>

2012年から2015年までの3年間、社会保険労務士とし
て「年金事務所における年金相談業務」に従事。そこ
で、数多くの“悲惨な老後の実態”を目の当たりにし、
老後に向けた資産形成の必要性を痛感。
国も勧める、“確定拠出年金”や“つみたてNISA”を活
用した「長期・分散・つみたて投資」を真面目に、地
道に推進。クイズやゲームを活用した『つみたて投資
セミナー』は「わかりやすく、ためになる！」と多
くの受講者からご支持をいただいております。

確定拠出年金加入者のための資産運用ガイド

積立投資の推移



N社バランスファンドのデータによる（コスト控除後）

	積立合計額	株式75%	株式50%	株式25%
2018年11末	210,000	207,405	206,999	206,436
2018年12末	220,000	202,113	207,199	212,306
2019年1末	230,000	219,522	222,413	225,788

2017年3月から開始した積立投資は図表のようになりました。

確定拠出年金のような長期の積立投資で成果を得るためには以下のポイントが大切です。

投資期間に応じた資産配分

積立期間が長い場合には株式の比率を多く、受取時期が近くなったら値動きが小さい債券の比率を多めにする。

大幅に値下がりした場合

積立期間が十分にある場合は、株式への資産配分の増額、掛金の増額を検討する。

株式・債券の特徴を理解して長期継続する。

株式や債券の特徴をよく理解して、様々なニュースや情報に惑わされず投資を長期継続することが成果につながります。

年明け以降、日米の株価は堅調に推移しています。

	日経平均	NYダウ	ドル円
12月末	20,014.77	23,327.46	109.56
2月末	21,385.16	25,916.00	111.37
騰落率	6.84%	11.09%	

年末年始の悲観的なムードと裏腹に日米ともに年明けの株価は堅調に推移しています。

長い投資期間の中ではこのように大きく値下がりし悲観的なニュースが日々の紙面を覆うこともままあります。

日々の値動きを解説するニュースに惑わされずに長期投資を継続しましょう。

年金積立金管理運用独立行政法人に学ぶ長期分散投資

このニュースレターでは国内外の株式・債券に分散投資＝国際分散投資、をすることを提案しています。

今月は、同じような方法で資産運用をしている事例として年金積立金管理運用独立行政法人を見てみましょう。

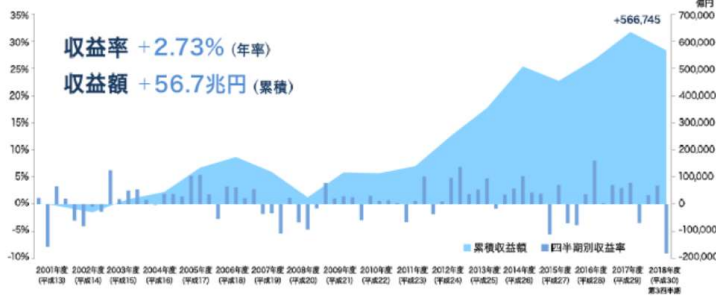
年金積立金管理運用独立行政法人は、日本人の厚生年金や国民年金の運用をしています。運用資産の規模は、約150兆円と年金基金としては世界一です。

2001年から私たちと同様に世界の株式市場・債券市場で資産運用をしています。

そのため、成績が芳しくない時は、「国民の年金が株式投資で大損」、と言ったニュースが流れびっくりすることもあるかもしれませんが、大損ではなく、値上りや値下がりを繰り返しながら殖えていく過程であることを理解しておきましょう。

確定拠出年金加入者のための資産運用ガイド

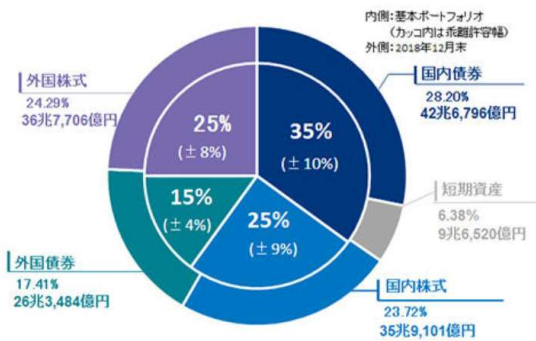
2001年度以降の累積収益



上図は、2001年以降の資産残高の推移グラフです。市場運用開始以来の収益額は約56兆円になっています。

下図はどのような種類の資産をどのくらいの割合で保有しているかを表しています。

運用資産額・構成割合 (年金積立金全体)



この割合は、どの位の収益が継続すれば維持できるのか、という財政検証に基づき、各資産種類の値動きの大きさと期待できる収益、を数学的に処理して決めています。

今はどの商品がお勧め、というようなことで動かしたり、何か一つの投資対象に賭けをしたりすることなしに、基金の性格に合わせて決めた配分を維持管理することに集中しています。

年金積立金管理運用独立行政法人のHPには、分散投資をする理由について以下のように記しています。

「毎年、順位表の1位の資産クラスを当て続けることができるならば、とても大きな運用益が得られるでしょう。しかし、毎年値上がりの大きい資産クラスを当て続けることは困難です。一方、国内債券、国内株式、外国債券、外国株式という、主要な4資産に分散投資した結果はどうなったでしょうか。」

4資産に25%ずつ投資したポートフォリオでは、1位になることはなかったものの、5位になることもありませんでした。大きな損失を避けるためには、さまざまな資産に分散投資することが重要になります。」

主要4資産と分散投資した場合のリターン推移 2003-2018

	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
最高リターン	国内株式 25%	国内株式 11%	国内株式 45%	国内株式 24%	外国債券 5%	国内債券 3%	外国株式 38%	国内債券 2%	国内株式 32%	外国株式 55%	外国株式 21%	国内株式 12%	国内株式 5%	国内株式 22%	国内株式 1%	?	?
第1位	国内株式 25%	国内株式 11%	国内株式 45%	国内株式 24%	外国債券 5%	国内債券 3%	外国株式 38%	国内債券 2%	国内株式 32%	外国株式 55%	外国株式 21%	国内株式 12%	国内株式 5%	国内株式 22%	国内株式 1%	?	?
第2位	外国株式 21%	外国株式 10%	外国株式 25%	外国株式 10%	外国株式 4%	4資産分散 -15%	4資産分散 13%	国内株式 1%	国内株式 0%	国内株式 21%	国内株式 54%	4資産分散 16%	2%	3%	19%	-4%	?
第3位	4資産分散 13%	4資産分散 8%	4資産分散 19%	4資産分散 9%	国内債券 -3%	4資産分散 -29%	国内株式 8%	外国株式 -2%	外国株式 -6%	4資産分散 20%	4資産分散 32%	4資産分散 13%	1%	2%	11%	-7%	?
第4位	外国債券 6%	外国債券 7%	外国債券 10%	3%	4資産分散 0%	国内株式 -11%	7%	-3%	-9%	19%	23%	10%	-1%	0%	5%	-10%	?
第5位	国内債券 -1%	国内債券 1%	国内債券 1%	0%	国内株式 -11%	外国株式 -53%	1%	-13%	-17%	2%	2%	4%	-5%	-3%	0%	-16%	?
最低リターン																	

たしかに毎年1位を当て続けるのは難しいという事は理解できますが、世界1の規模を誇る基金ですら難しい、と言っているところがポイントですね。

まとめ

年金積立金管理運用独立行政法人の資産運用は以下の点で私たちの参考になります。

1. 国際分散投資を継続していた結果、資産運用の成果を得ることができた。
2. 株式や債券は長期で保有していれば殖えるはず、と考えてよいが、一番殖える商品や株式を選ぶことは難しい
3. 基金の性格に合わせて組合せを決めている。個人に置き換えると、投資(積立)期間、収入、その他の資産、などに合わせて組合せを決める、ということ。

大きな下落があり不安になった時にはこんなことも思い出してポートフォリオを維持継続することに努めてください。

ちょっと気になるお金のコラム

国民生活センターは、「消費者問題に関する10大項目」を発表しています。

<2018年の10大項目>

- 増え続ける「架空請求」に関する相談 ハガキだけでなく、封書で届くことも
- 深刻化する 原野商法の二次被害トラブル
- 仮想通貨などのトラブル目立つ 不正流出事件 事業者への行政処分も
- 広がる 個人間取引 フリマサービスなど
- 改正医療法施行 医療機関のウェブサイト等も広告規制の対象に
- 「オーナー商法」や「シェアハウス投資」でのトラブルが相次ぐ
- 成人式当日に連絡とれず「はれのひ」多くの若者が被害に
- 民法改正 「18歳成人」2022年から
- 今年も発生 こどもの誤飲事故
- 大規模自然災害が頻発した1年

今回注目したのは、「オーナー商法」や「シェアハウス投資」でのトラブルが相次ぐ、です。

磁気治療器などの「レンタルオーナー商法」を展開したジャパンライフ（被害額2000億円以上）、加工食品などの「オーナー制度」で資金を集めていたケフィア事業振興会（被害額1000億円以上）が破たんしたことで大きな被害となりました。

両社とも元本保証で6%、10%といった高い利回りを表示していたようです。被害者は概ね高齢者が多かったようです。

また、家賃保証などをうたいシェアハウスへの投資を勧誘していたスマートデイズ（被害額1500億円以上）も破綻。多くのオーナーは借金だけが残りました。

レンタルオーナー商法やその他特殊詐欺などの被害者は金融資産を保有している高齢者が多いですが、シェアハウスのケースでは、金融資産がない若い人が過大なローンを利用してオーナーになっているケースが多いようです。

被害者の方の取材記事などを読むと、給料以外に収入が欲しい、老後の為、など誰もが不安に感じていることが根底にあったように感じます。

ご自身は勿論のこと、高齢のご家族が被害に遭わないためには2つのポイントがあると思います。

一つは、今起きている特殊詐欺や投資詐欺事件にはどのようなものがあるのかを知っておくこと。これにより勧誘されたときに冷静に検討することができると思います。



これは、金融広報中央委員会の「知るぽると」というサイトに掲載されている「わたしはダマサレナイ!!」というコーナーです。

<https://www.shiruporuto.jp/public/document/contai/ner/damasarenai/>

様々な事例を漫画で紹介しているので高齢のご家族にもわかり易いと思います。

そしてもう一つ大切なのは、**老後資金などの準備を早いうちから計画的にしておくこと**、です。早くから時間をかけて準備を始めることで冷静な判断ができるようになると思います。

何からどう手を付ければよいかわからない方、ちょっと相談したい方もお気軽にご連絡ください。

お金のこと、年金のこと、保険のこと、 すっきりしたい方、安心したい方は無料FP相談をご利用ください

- ✓ 保険料を払いすぎているか確認したい
- ✓ 自分が加入している保険がどのような時にでるのか確認したい
- ✓ 年金がいくらぐらいもらえるのか知りたい
- ✓ 年金が不安だがどのように準備したらよいか知りたい
- ✓ 火災保険や自動車保険のお得な入り方を知りたい
- ✓ 確定拠出年金の商品選びについて教えて欲しい
- ✓ その他



このようなことで少しでも気になることがある場合はご相談ください。ニュースレター会員の方向けに無料でFP相談を行っています。

ご相談事例

- 昔に入った生命保険を見直して毎月の保険料が大幅にダウン。
- 年金定期便の見方がわかり、具体的に老後資金準備のイメージがつかめた。
- 最近の医療制度や医療技術に合わせた保険に変更でき安心した。

FP無料相談 お申込

ご確認したい項目に、必要事項をご記入の上、ファックスでお申込ください。折り返しご連絡を差し上げます。

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 生命保険のお得な入り方 | <input type="checkbox"/> 年金定期便の見方 |
| <input type="checkbox"/> 加入生命保険の内容を確認したい | <input type="checkbox"/> 老後資金の準備について |
| <input type="checkbox"/> がん保険・先進医療保険について | <input type="checkbox"/> 教育資金の準備について |
| <input type="checkbox"/> 損害保険のお得な入り方 | <input type="checkbox"/> 年金商品の選び方 |
| <input type="checkbox"/> その他 | <input type="checkbox"/> 確定拠出年金の商品選びについて |

お名前

電話番号

メール

 (ブロック体でご記入ください)

勤務先

お役職

お問い合わせフォームはこちら⇒
<http://fp-matsumoto.com/contact/>



↓ FAX:050-3730-0380 ↓

個人情報の利用目的：当該サービスを提供。当社サービスのご案内